

系統用蓄電池事業

たった
半年で

30

億円
受注

導入期ビジネスの最短成功ルートを語る

開催日時

3月11日(水)
14:00~17:00
(受付開始:開始時間30分前~)

特別
ゲスト

~2026年ベストベンチャー100に選出~
GXエンジニアリング株式会社
代表取締役 小高 将司 氏

「今までやっていた太陽光とは
まったくの別物でした。」



主催

サステナグロースカンパニーをもっと。
Funai Soken

日時
会場

2026年3月11日(水) 14:00-17:00
船井総研グループ東京本社
サステナグローススクエア TOKYO

【販売工事会社向け】系統用蓄電池販売セミナー

お問い合わせNo.: S137869



株式会社船井総合研究所 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー35階

当社ホームページからお申込みいただけます。船井総研ホームページ<https://www.funaisoken.co.jp> (右上検索マークから「お問い合わせNo.」をご入力下さい)

137869

3時間でわかる! ただ作るだけではもう売れない!? 買い手企業が欲しがる系統用蓄電池とは?

本セミナーでお伝えする内容を一部ご紹介します!

1 「土地さえあれば売れる」ではない 買い手企業が注視するポイント

資源エネルギー庁によると、系統用蓄電池の接続検討の受付状況は、昨年9月末時点で、接続検討は約16,300万kW、契約申込みは約2,300万kWと急増しています。また、運転開始した蓄電所も増えてきた中で、トラブルの話も聞こえてきています。買い手側は収支だけではなく、リスクについての見識も上がってきており、「権利が確定した土地」があるだけでは売れなくなってきています。では、実際に買い手企業ではどのようなポイントを注視しているのか? 買い手企業が確認するポイントについて解説します。



学べるポイント

- ✓ 系統用蓄電池事業の最新動向がわかる
- ✓ 買い手に選ばれるEPC企業の特徴がわかる

2 市場価格下落で市場のニーズは? 市場動向と収益性の現状を解説

系統用蓄電池は主に3つの市場で電力の取引を行っており、現状収益のメインとなっているのが需給調整市場です。先日、この市場での上限入札価格の制限が検討されており、早ければ2026年4月からの新価格適用が発表されました。今回のルール改正は系統用蓄電池の収益性にどのような影響を与えるのか? また、市場における系統用蓄電池のニーズは今後どのように変化していくのか、収益性の変化も踏まえて実際に及ぼされる影響について解説します。

需給調整市場の上限入札価格		
	~2025年度	2026年度~
1次	19.51円	7.21円
2次①	19.51円	7.21円
2次②	7.21円	7.21円
3次①	7.21円	7.21円
3次②	設定なし	設定なし

資源エネルギー庁「需給調整市場について」を基に船井総研作成
※現在、検討中の内容で確定ではありません
※上記はΔkWあたりの単価です

学べるポイント

- ✓ 取引市場の最新動向がわかる
- ✓ 需給調整市場改変の影響がわかる

3 野立て太陽光とはどう違う? 工事～販売において注意すべきこと

一見すると系統用蓄電池は、土地仕入れ～販売と辿る流れは野立て太陽光とまったく同じように思えます。そのため、「うちは太陽光ができるから・・・」と系統用蓄電池の工事～販売を軽視されている事業者様も多いのではないのでしょうか? 実際には、工事～販売までのステップで野立て太陽光とは全く異なる特性が求められます。本セミナーでは、工事～販売フェーズにおける違いや、施工におけるポイントまで、野立て太陽光と系統用蓄電池の違いを解説いたします。

セミナーでは材工原価や
詳細費用・収益性の検証も実施

項目	費用
蓄電池	
PCS	
EMS	
監視装置	
受変電設備	
工事費	
防音対策費	
土地+権利	
合計	

学べるポイント

- ✓ 工事～販売における太陽光との違いが分かる
- ✓ 施工する際に注意すべきポイントが分かる

4 工事实績多数の企業が提供する 工事協業&土地・権利購入スキーム

系統用蓄電池市場において、工事实績が重要視されだすようになった今、自社で工事の実績を伸ばしていくか、または土地+権利の販売に徹して、スピード感・効率を重視した事業推進を行っていくかの二択がEPC企業には迫られています。本セミナーでは、GXエンジニアリング株式会社より、系統用蓄電池で実績を伸ばしたいEPC企業に向けた協業スキームについて、ご紹介いたします。実績のある企業と協業スキームを組むことでスムーズに事業を推進することが可能になります。



GXエンジニアリング株式会社

学べるポイント

- ✓ EPC企業が今後注力すべきことがわかる
- ✓ 事業推進を加速する協業スキームがわかる

【販売工事会社向け】系統用蓄電池販売セミナー

セミナー 開催要項

開催日
2026年
3月11日 水

開催時間

14:00~17:00(受付開始:開始時間30分前~)

開催場所

船井総研グループ 東京本社
サステナグローススクエアTOKYO

【申込期日】銀行振込み:開催日6日前まで クレジットカード:開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合がございます。

受講料

一般価格

税抜30,000円(税込33,000円)/1名様

会員価格

税抜24,000円(税込26,400円)/1名様

会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場はマイページにてご確認ください。また最少催行人数に満たない場合、中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払いはいたしかねますので、ご了承ください。

セミナー内容

第1講座

系統用蓄電池業界の最新動向

株式会社船井総合研究所
建設支援部 再生可能エネルギーチーム リーダー

土井 康平



第2講座

EPCに求められるポイントと工事のコツ

GXエンジニアリング株式会社
代表取締役

小高 将司 氏



第3講座

系統用蓄電池の商品づくりのコツ

株式会社船井総合研究所
建設支援部 再生可能エネルギーチーム

大淵 聖悟



第4講座

明日から実践していただきたいこと

株式会社船井総合研究所
建設支援部 再エネ・サブグループ マネージャー

岡 慶和



お申し込み方法

【QRコードからのお申込み】
右記QRコードからお申込みください。

【PCからのお申込み】

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/137869>

船井総研ホームページ(<https://www.funaisoken.co.jp/>)に
右上検索マークから「137869」をご入力し検索ください。

船井総研セミナー事務局

E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000(平日9:30~17:30)

※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

